

1. 摘採時調査結果

	本年		前年		平年（5カ年平均）	
		指数		指数		指数
摘採日	6月7日		6月5日		6月7日	
生葉収量 (kg/10a)	265±55	122	176±24	81	218±48.8	100
百芽重 (g)	37.6±1.5	120	24.8±7.0	79	31.4±6.5	100
新芽数 (本/m ²)	1,080±101	104	1,347±372	130	1,033±223	100
出開度 (%)	51.3	118	47.2	108	43.6	100

2. 概況

(1) 気象

気温：5月上中旬及び6月上旬はおおむね平年並みに推移し、5月第5半旬及び6月第3半旬は平年よりやや高く推移した。

降水量：5月第2～3半旬は平年よりやや多かったが、5月第6半旬及び6月第2半旬は平年の倍以上の降雨があった。

一方で、5月第1半旬及び第4半旬は平年より少なく、5月第5半旬及び6月第2半旬は降雨がなかった。

本年の四国地方の梅雨入りは6月9日であり、平年と比べて4日遅く、5月29日だった昨年と比べて11日遅かった。

(2) 茶芽の生育

摘採日は6月7日で、前年より2日遅く、平年と同じであった。収量は265kgで、平年（5カ年平均）の122%であった。また、百芽重は120%で、新芽数は104%であった。出開度は平年の51.3%であった。

(3) 病害虫の発生

チャノホソガの被害が一部でみられ、もち病の発生がごく一部でみられた。

3. 気象グラフ

